



令和4年度12月補正予算（追加提案分）の概要

福岡県



令和4年度12月補正予算（追加提案分）のポイント

1 予算編成 の考え方

- 国の補正予算を最大限活用し、「地域経済の活性化と成長・発展」に取り組むとともに、「次代を担う『人財』の育成」、「新型コロナウイルス感染症対策」、「安全・安心の確保」に必要な経費を計上

（単位：百万円）

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正予算			12月補正後 予算 F=B+E
			当初提案分 （第5号） C	追加提案分 （第6号） D	計 E=C+D	
一般会計	2,152,926	2,253,686	15,407	69,653	85,060	2,338,746
特別会計	995,064	995,064	0	0	0	995,064
計	3,147,990	3,248,750	15,407	69,653	85,060	3,333,810

2 補正予算 の規模

（単位：百万円）

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○ 地域経済の活性化と成長・発展	16,837	13,267	3,115	57	398
○ 次代を担う「人財」の育成	224	166		13	45
○ 新型コロナウイルス感染症対策	1,472	526			946
○ 安全・安心の確保	51,120	26,158	22,621	775	1,566
合計	69,653	40,117	25,736	845	2,955

3 主な内容

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 12億円
普通交付税 18億円



地域経済の活性化と成長・発展

事業継続の支援

○「新たな福岡の避密の旅」観光キャンペーンを継続 66億9,320万円

- ・ 宿泊料金又は旅行商品代の20%を助成

(交通付宿泊旅行商品：最大5,000円/人泊、宿泊：最大3,000円/人泊※) ※ 日帰りの場合も含む

キャンペーン利用者には地域の飲食店や土産物店等で利用可能な地域クーポン券を配付
(平日：最大2,000円分/人泊、休日：最大1,000円分/人泊)

[対象] 全国の旅行者

[目標人数] 100万人

新規

○ 県制度融資に「経営改善借換資金」を創設 500万円

- ・ 新型コロナ関連融資等からの借換えや新たな資金需要に対応

[融資枠] 284億円

[融資限度額] 1億円

[融資利率] 1.3%

[保証料率] 0~1.15%

〔セーフティーネット保証認定者で売上高が15%以上減少している
中小企業者に対する保証料を全額補てん〕

危機に強い経済構造の実現

■ 中小企業への支援

拡充

○ 経営革新を推進 2億606万6千円

- ・ 新たに経営革新計画を策定する中小企業に対し、新サービス提供などの売上増加のための取組を支援

拡充

○ 新製品開発等を支援 9,083万6千円

- ・ デジタル技術の活用などによる新製品開発や新たな生産方式の導入に挑戦する中小企業に対し、国の補助率を嵩上げし、事業者負担を1/3から1/4に軽減

新規

○ デジタル化を支援 7,012万4千円

- ・ インボイス対応を見据えたデジタル化を支援するため、国の補助率を嵩上げし、事業者負担を軽減

会計ソフト等	事業者負担	1/3 → 1/4
パソコン等	"	1/2 → 1/3

新規

○ 事業承継を契機とした新たな取組を支援 2,100万6千円

- ・ 事業承継を契機とした販路開拓などの新たな取組を支援するため、国の補助率を嵩上げし、事業者負担を軽減

国補助額400万円以下の部分	事業者負担	1/3 → 1/4
国補助額400万円超600万円以下の部分	"	1/2 → 1/3

家業後継者に対する新商品開発支援プログラム「ISSIN」との連携により、試作から市場投入まで一貫した支援を実施

■ 農林水産業への支援

拡充

○ 高性能機械・設備導入により生産性を向上 30億7,016万1千円

- ・ 台風被害を軽減する低コスト耐候性ハウスの導入等を支援
- ・ コンバインなどの農業機械の導入や農作物直売施設の整備等を支援
- ・ 高品質な果実の栽培のため、果樹への適切な散水が可能となる管路やスプリンクラーを整備
- ・ 県産木材の増産のための路網の整備、高性能林業機械の導入等を支援
- ・ 海苔網集積場の整備による運搬や清掃の効率化を支援
- ・ **【新】** きのご生産者に対し、木質バイオマスボイラーなどの省エネ設備の導入等を支援



<低コスト耐候性ハウス>

○ 八女茶やマダイなどの輸出を拡大 10億1,308万3千円

- ・ 八女茶の輸出拡大に向け、輸出先に対応した病害虫防除体系を開発するための製茶設備を農林業総合試験場八女分場に増設
- ・ 福岡市中央卸売市場における輸出用水産物冷蔵施設の整備を支援
- ・ マダイなどの輸出用水産物の増産のための人工魚礁を筑前海に設置

○ 麦・大豆の生産体制を強化 1億2,600万円

- ・ 県産麦・大豆の生産拡大と生産性向上を図るため、土壌診断の実施やドローンによる農薬散布、ほ場の排水対策や団地化を支援

新規

○ 野生イノシシの豚熱検査体制を強化 1,007万6千円

- ・ 中央家畜保健衛生所に豚熱遺伝子検査の精度向上を図るリアルタイムPCR検査機器等を整備

■ 将来の発展基盤の充実

○ 基幹的道路を整備 54億8,625万円

- ・ 産業振興の基盤となる基幹的道路網の整備を推進
(国道322号香春大任バイパス(4車線化)、久留米筑紫野線(バイパス整備)ほか)



次代を担う「人財」の育成

新規

○ 飲食店におけるマネジメント人材を育成 2,890万2千円

- ・ 人材不足にある飲食事業者を支援するため、マネージャーや就職希望者を対象に、シフト管理や労働環境改善等の講習会及びマッチングを実施
- ・ 飲食店に応じた課題を解決するため、専門家派遣を実施

新規

○ 農業高校においてDX人材を育成 2,663万円

- ・ 農業高校にスマート農業機器を活用した実習を導入するとともに、先進農家へのインターンシップ等を実施し、先端技術を取り入れた新しい農業にチャレンジする人材を育成

新規

○ 公立中学校における休日の部活動の地域移行を支援 505万7千円

- ・ 市町村の課題把握や県の移行方針等を検討する県協議会を設置
- ・ 各市町村において移行方針等を協議する市町村協議会の開催を支援



新型コロナウイルス感染症対策

拡充

○ 年末年始の帰省者等への無料検査を実施 7,600万円

- ・ 人の往来が増える年末年始の感染対策を徹底するため、帰省者や旅行者等を対象とした無料検査を実施

[対象者] 県外からの帰省者、旅行者等

[実施場所] 626か所（医療機関83か所、調剤薬局521か所、衛生検査所22か所）

※ JR博多駅、JR小倉駅、福岡空港、北九州空港 等で検査可能

[実施期間] 令和4年12月24日 ～ 令和5年1月12日

福岡県 無料検査

🔍 検索



○ 学校等における感染防止対策を支援 13億9,638万7千円

- ・ 幼稚園、届出保育施設※、小・中・高・特別支援学校等が行う消毒液購入等を支援

※ 認可保育所等は市町村が補助



安全・安心の確保

安全で安心な地域づくり

新規

○ 子どもの送迎用バスへの安全装置の導入を支援 14億8,770万円

- ・ 子どもの安全を守るため、送迎用バスへの置き去りを防止する安全装置や登園管理システムなどの導入を支援

[対象施設] ・ 幼稚園、届出保育施設※、障がい児支援施設

※ 認可保育所等は市町村が補助

・ 小中学校、特別支援学校（①のみ）

[補助対象] ①送迎用バスへの子どもの置き去りを防止する安全装置

②登園管理システム、ICTを活用した子どもの見守りサービス

[補助率] ①10/10、②4/5

新規

○ 子どもの送迎における安全管理徹底のための研修を実施 1,057万4千円

- ・ 県指針に基づき作成した送迎安全マニュアルの確実な実践につなげるため、子どもの送迎に携わる全職員を対象とした研修を実施

[対象施設] 保育所、幼稚園、認定こども園、特別支援学校、障がい児支援施設等

[対象者] 運転手、同乗職員

[受講方法] 県内4地域での研修会又はeラーニング研修

[修了証] 全カリキュラム受講後、修了証を発行（送迎用バスに掲示）

新規**○ 妊娠から出産・子育てまでを一貫して支援 65億8,512万9千円**

- ・ 切れ目のない子育て支援につなげるため、妊婦・子育て世帯に対する相談支援の充実を図るとともに、出産・育児支援金等を支給

[実施主体] 市町村

[負担割合] 国2/3、県1/6、市町村1/6

- [支援内容]
- ・ 妊娠届出時に面談のうえ5万円相当、出生届出時にも面談を行い、5万円相当の支援金等を支給
 - ・ 新たに妊娠8か月前後での面談を実施

○ 生活福祉資金特例貸付の償還に係る相談支援体制を強化 578万8千円

- ・ コロナ禍で収入が減少し、特例貸付を借り受けた方の償還猶予相談や生活再建支援に対応するため、自立相談支援事務所の相談支援員を増員

新規**○ 靈感商法の被害防止のための啓発を強化 449万8千円**

- ・ 灵感商法による被害事例や相談窓口を記載した動画やチラシを作成

新規**○ マイナンバーカードの出張申請サポートを実施 7,096万6千円**

- ・ マイナンバーカードの取得件数増加を図るため、商業施設・企業等に出向き、県内全ての未取得者を対象に申請を支援

防災・減災、県土強靱化

○ 緊急輸送道路等を整備 120億8,193万円

- ・ 緊急輸送道路の整備、道路の法面の崩壊・落石対策等を実施

○ 洪水・土砂災害防止、港湾の老朽化対策等を推進 208億3,566万5千円

- ・ 河川の護岸、砂防施設、地すべり防止施設等を整備
- ・ 港湾施設の老朽化対策工事を実施、高潮対策のための護岸等を整備

○ ため池等の安全対策を実施 44億2,869万9千円

- ・ 老朽化したため池の改修、農業用排水施設の整備等を実施
- ・ 災害に強い園芸産地づくりのため、事業継続計画（BCP）の策定を支援

新規

○ 盛土規制区域の指定のための調査を実施 298万4千円

- ・ 盛土規制法に基づく規制区域の指定のための基礎調査を開始

[今後の予定] ~令和7年度 基礎調査、住民説明、条例等整備
令和8年4月1日 区域指定



<河川の護岸整備>



<砂防施設の整備>



<ため池の改修>